

令和7年10月28日
日本政策金融公庫福岡支店

海業の「活用推進計画」第1号の取組み(牡蠣小屋常設化)を協調支援 ～糸島のおいしい牡蠣と海産物を、一年じゅう～

九州信用漁業協同組合連合会（略称：九州信漁連）、日本政策金融公庫（略称：日本公庫）福岡支店農林水産事業は、株式会社筒井水産（筒井秀和代表取締役、以下筒井水産）及び鍋嶋弘則氏の加布里漁港（糸島市）における海業の取組み（牡蠣小屋の常設化）に対し、協力して支援しましたので、お知らせいたします。

《本件のポイント》

○海業への取組み

- ・水産庁では、漁港漁場整備法の改正に伴い、令和6年4月1日から計画的に漁港を海業（※）に活用する「漁港施設等活用事業制度」の運用を開始しています。
- ・これを踏まえて、全国各地で漁港管理者（都道府県、市町村等）が中心となり、地域水産物の消費の増進や交流促進に向け、「漁港施設等活用事業の推進に関する計画」を策定する動きがあります。
- ・糸島市の加布里漁港では、これらに先駆けて全国第1号となる計画が策定されました。

※海業…海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用する事業であって、国内外からの多様なニーズにこたえることにより、地域のにぎわいや所得と雇用を生み出すことが期待されるもの

（水産庁ウェブサイト：<https://www.jfa.maff.go.jp/j/keikaku/230718.html>）

○糸島の「おいしい」を一年じゅう

- ・福岡県では牡蠣養殖が盛んですが、なかでも糸島の牡蠣といえば、同市内のいくつかの漁港（岐志、船越、加布里等）で冬季を中心に複数の牡蠣小屋が営業しており、既に地域ブランドとして消費者にも広く認知されています。
- ・加布里漁港で冬季を中心に牡蠣小屋を営んでいる筒井水産（屋号：牡蠣小屋住吉丸）、鍋嶋弘則氏（同：ひろちゃんカキ）も、牡蠣等の新鮮さや加布里漁港が糸島地区の牡蠣小屋群の入り口にある立地を生かして既に行列のできる人気店となっていますが、特に土日を中心に入店待ちが生じている一方、非営業シーズンにあたる夏季はにぎわい不足が課題となっていました。
- ・今回の牡蠣小屋の常設化により、糸島地区の入り口にあたる立地を生かし、加布里漁港のすぐ西側で養殖する新鮮な牡蠣や、糸島地区で水揚げされる魚介類等を通年で提供できるようになります。これにより都市部を中心とした消費者に対し、地元の水産物の魅力をより常時発信で



糸島の牡蠣（提供：鍋嶋弘則氏）



糸島のハマグリ（提供：筒井水産）

きるようになり、あわせて「海業」の取組みが目指す地域の活性化、雇用の創出が期待されます。

○店舗常設化に必要な資金を九州信漁連と日本公庫が連携して支援

- ・筒井水産、鍋嶋弘則氏はそれぞれ、「漁業経営の改善に関する計画」を策定し、福岡県知事の認定を受けました。九州信漁連と日本公庫は当該取組みが海業の振興、地域活性化に資するものと評価。計画作成のサポートや認定を受けた計画に従って行う設備投資に係る資金及び店舗の円滑な稼働に必要な運転資金を漁業経営改善支援資金による融資で支援しました。
- ・九州信漁連及び日本公庫は、今後も連携を深めながら、お客さまの経営発展に向けた支援を通じて、地域の活性化に貢献できるよう努めてまいります。

【参考1:融資先の概要】

店舗名	牡蠣小屋 住吉丸	ひろちゃんカキ
代表者	株式会社 筒井水産 (代表取締役 筒井秀和)	鍋嶋 弘則
所在地	福岡県糸島市加布里五丁目38-8 (加布里漁港内)	福岡県糸島市加布里五丁目38-5 (加布里漁港内)
連絡先	080-8554-2444	090-5295-3020
ウェブサイト	https://kafuri.com/	https://hirochankaki.com/
事業概要	牡蠣養殖、牡蠣小屋の運営	牡蠣養殖、牡蠣小屋の運営
営業開始	令和7年10月25日	令和7年10月25日
営業時間	平日 9:00~17:00 (LO16:30) 土日祝 9:00~17:00 (LO16:30)	平日 10:00~17:00 (LO 16:00) 土日祝 10:00~18:00 (LO 17:00)

【参考2:店舗外観】



・<お問い合わせ先>

九州信用漁業協同組合連合会 本店営業部 Tel : 092-751-2064 (担当 : 松尾)

〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴-4-19

日本政策金融公庫 福岡支店農林水産事業 Tel : 092-451-1780 (担当 : 武田、服部)

〒812-0011 福岡県博多区博多駅前3-21-12 7階